

JAグループ栃木

# 推進情報

2

平成31年  
1月1日発行

## 創造的自己改革への挑戦



# 第43回「ごはん・お米とわたし」作文図画コンクール 図画の部 金賞受賞作品



「おいしいお米ができたよ」  
高根沢町立阿久津小学校 1年 廣木 花穂 さん

## CONTENTS

2018

2

● 第43回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール栃木県表彰式を開催	1
● ポリシーブックに係る栃木県農政部との意見交換会を開催ー現場の意見を伝えたいー	2
● 栃木県教育長へのいちご贈呈式を開催 ー小中学校にいちご贈るー	3
● みんなのよい食プロジェクト30の取り組みー第2回県下統一街頭宣伝活動を実施ー	4
● JA栃木指導員連盟全体交流集会を開催 ー体験発表・分科会を通して営農指導の課題を再認識ー	5
● 平成30年度営農指導員資格認証(1級試験)の結果	6
● 平成30年度農協職員資格認証試験(特級)の結果ー「特級」の認証者は20人ー	7
● 教育センターレポート	8
ー新入職員3年目フォロー研修会を開催ー ー第10回JA中核人材育成研修会の論文発表会・修了式を実施ー	
● 教育センター2月・3月の研修会開催予定	10
● 「ふぉーyou〜豊かな暮らしをサポート〜」読者アンケートより	11
● 理事会だより	12
● 主要行事予定表	13

## 第43回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 栃木県表彰式を開催

1月8日(火)に第43回「ごはん・お米とわたし」作文図画コンクール表彰式を開催いたしました。

栃木県では作文6,185点・図画5,277点の応募があり、栃木県審査で金賞受賞した作文部門9名、図画部門8名の児童を表彰いたしました。金賞に入賞した作品のうち、作文部門1名(大田原市立大田原小学校4年 大島寧々さん)、図画部門1名(鹿沼市立北押原中学校2年 小太刀緩さん)が全国審査で優秀賞に入賞されました。

なお、本県コンクール金賞受賞者の作品は、作文、図画ともに「推進情報」(表紙、裏表紙裏面)に掲載します。



【表彰式の様子】

## ポリシーブックに係る栃木県農政部との意見交換会を開催 ー現場の意見を伝えたいー

JA栃木青年部連盟は、1月9日（水）に「ポリシーブックに係る栃木県農政部との意見交換会」を開催しました。県と意見交換を実施するのは今年度が初めてです。

主な項目は、①米政策、②労働力確保対策、③鳥獣害対策、の3つで、現場の実情を伝え、県の施策について考え方や内容の説明を受けることで理解を深めることができました。

具体的には、「補助金制度など、鳥獣害対策の基礎知識が不足しているため、研修会を開いてほしい」といった意見が出され、県の担当者からは「次年度はJA単位で研修会を開く予定なので、活用してほしい」などの回答がありました。

本連盟は、今後も現場の意見を直接伝える機会を大切にしていきます。



【意見交換会の様子】

## 栃木県教育長へのいちご贈呈式を開催

—小中学校にいちご贈る—



JAグループ栃木は1月9日(水)、食育応援事業の一環として、栃木県内小中学校に給食用いちごを贈呈しています。高橋会長は県教育委員会を訪れ、宇田県教育長に「とちおとめ」を手渡しました。

いちごの贈呈は今年で3回目となり、県内20市町が生食、6市町がゼリーとして1月から3月までの間に各校の学校給食で提供されます。

高橋会長は「給食の機会に改めて栃木県のいちごを意識してもらうことで、本県農業の役割を理解してもらえればと思う。いちごがおいしくなるこの時期にぜひ食べてほしい」などと話しました。



【いちご贈呈式の様子】

## みんなのよい食プロジェクト30の取り組み

### －第2回県下統一街頭宣伝活動を実施－

JAグループ栃木は1月18日(金)に、「みんなのよい食プロジェクト30」の活動方針に基づき、今年度第2回目となる県下統一街頭宣伝活動を、県内JAで一斉に実施しました。

JA栃木中央会、農林中央金庫宇都宮支店、JA全農とちぎ、JA共済連栃木の役職員等44人は、午前8時からJR宇都宮駅西口と東口で、また正午からは二荒山前交差点と本町交差点付近に分かれて、よい食プロジェクトのシンボルマーク「笑味ちゃん」の法被姿で、歩行者に「おはようございます。JAグループ栃木です。」などと声を掛けながら、よい食プロジェクトのチラシ入りマスクを配布しました。

本会の野口専務は「県産農畜産物を選んでもらえるよう、JAグループの元気とともに情報発信していきたい」と挨拶し、自ら街頭宣伝活動に参加しました。

JAグループは、今後も県産農畜産物推進運動を実施していきます。



【よい食プロジェクト街頭宣伝活動の様子】

## JA栃木指導員連盟全体交流集会を開催 —体験発表・分科会を通して営農指導の課題を再認識—

JA栃木指導員連盟は、1月21日（月）に、全体交流集会を開催し、約40名が参加しました。今年度は、県内3JA（かみつが、足利、なすの）の盟友による体験発表及び分科会を実施しました。

体験発表では、業務概要やこれまで取り組んできたこと、課題、今後の抱負等について発表してもらいました。参加者からは、「他JAでの取り組みを知れて良かった」、「経験者の話を聞くことができ良い機会だった」等の感想が聞かれました。

発表者	発表テーマ
JAかみつが 北山真一郎さん	「「営農指導と志」～花と夏秋苺の営農指導から～」
JA足利 河内秀介さん	「新規就農者の就農支援について」
JAなすの 白石淳夫さん	「JAなすのの水稻の省力・軽労力、低コスト栽培技術試験の取組」



【体験発表の様子】

また、分科会では、体験発表のテーマごとにグループを分け、発表テーマに関連した各JAの現状や取組み、課題等について意見交換を行いました。参加者からは、「他のJAでも同じような課題があり解決に向け情報共有ができた」、「今後、自分の業務にいかしていきたい」等の意見が出されました。



【分科会の様子】

今回の体験発表や分科会を通じて学んだことを各JAの取り組みに生かし、JA自己改革の実践を進めて下さいますようお願いいたします。

## 平成30年度営農指導員資格認証(1級試験)の結果

平成30年度栃木県農業協同組合営農指導員資格認証の1級試験を30年12月21日(金)に実施し、23名が受験しました。

その結果、下記の12名が合格し、中央会会長から認証されました。

### <平成30年度営農指導員資格認証1級認証者(12名)>

認証番号	所属JA	氏名
361	うつのみや	中村志帆
362	うつのみや	海老原 眞
363	うつのみや	白瀬好則
364	かみつが	大貫達也
365	はが野	小埜佳延
366	はが野	鶴見卓人
367	しもつけ	星 輝明
368	おやま	伊津井克介
369	おやま	伊沢康男
370	足利	樋口大地
371	なすの	松本花恵
372	なすの	高林 陽



# 平成30年度農協職員資格認証試験(特級)の結果

－「特級」の認証者は20人－

平成30年度の農協職員資格認証試験(特級)の筆記試験を10月15日(月)・16日(火)に、論文試験を12月10日(月)に実施し、下記の20人が合格しました(前年度合格者数18人)。受験者数70人に対する合格率は28.6%(前年度合格率29.0%)という結果となりました。

## 特 級 《30年度》

認証番号	氏 名	所属 J A	認証番号	氏 名	所属 J A
525	矢古宇 寿	うつのみや	535	國府田 勤	お や ま
526	伊澤 一義	うつのみや	536	川田 学	佐 野
527	佐藤 文雄	うつのみや	537	吉澤 明彦	しおのや
528	浅山 和之	は が 野	538	斎藤 勉	しおのや
529	青柳 茂雄	は が 野	539	遅澤 誠	な す の
530	青木 純	しもつけ	540	和久井要子	中 央 会
531	山中 繁章	しもつけ	541	佐藤 幸夫	中 央 会
532	伊津井弘威	しもつけ	542	水沼 裕子	共済連栃木
533	堀江 洋至	しもつけ	543	五月女俊之	共済連栃木
534	軽部 隆幸	お や ま	544	若林 雄一	共済連栃木

# 教育センターレポート

## —新入職員3年目フォロー研修会を開催—

新入職員3年目フォロー研修会を1月15日（火）、16日（水）、23日（水）の3班で開催し、15組織145名が受講しました。

この研修は、一人前の実務のプロを目指して本格的に学び始める時期であり、そのモトとなる基本動作（職場での基本動作）を習得することを目的としています。

内容は、「組織・協同組合の理解」「着実な仕事の進め方」「仕事の改善」「自己啓発」などを事例研究・グループ討議を中心にして学びました。

受講者からは「今後の仕事の進め方や組合員との接し方などがわかった」「中堅に向かって意識を変えていくという気持ちになった」「組合員の信頼を得るためにどうすべきか考えることができた」などの感想が聞かれました。

今回の研修で学んだことを生かして、さらなる成長、飛躍を期待します。



【事例研究に取り組む受講生】

## －第10回JA中核人材育成研修会の論文発表会・修了式を実施－

1月17日(木)に第10回JA中核人材育成研修会の論文発表会及び修了式を行い、研修生およびJAの役職員ら約50名が参加しました。

この研修会は、JAの将来を担う幹部職員を育成することを目的とし、5月～10月はJAの理念や経営学を中心に研修を27日間行い、11月～1月は内部監査士の取得に向けた学習を6日間行いました。研修の総括として、自JAの組織・事業運営上の課題解決に向けた改革や、組合員・利用者に対する新たなサービスの提案を行う修了論文を作成しました。

午前中、研修生は論文の論旨について1人7分でプレゼンテーションを行いました。修了式では、研修生16名に全中会長名の修了証書が渡されるとともに、以下の6名が表彰を受けました。最優秀賞に選ばれたJAはが野の大関秀幸さんは、2月21日(木)に東京都で開催される全国発表会に本県代表として参加する予定です。

今回、研修生が論文に書いた提案が各JAで実践され、JAの自己改革に生かされることを期待します。

最優秀賞	JAはが野	大関秀幸氏
優秀賞	JAなす南 JA栃木中央会	黒尾孝氏 秋間俊宏氏
奨励賞	JAうつのみや JAはが野 JA足利	増渕友康氏 高松良次氏 三浦裕介氏



【表彰を受ける最優秀賞の大関さん】

J A教育センター主催の2月・3月の研修会等の開催予定は下記のとおりです。

日 程	研 修 会 名	対 象 者
2月1日	農協監査士養成研修会①	31年度農協監査士試験 受験予定者
2月4日	新入職員地区別交流会(県北)	県北JAの新入職員
2月6日	新任理事・監事フォロー研修会	新任理事・監事
2月7日	内部監査士検定試験	内部監査士検定試験 受験者
2月7日	JAグループ栃木合同インターンシップ	JAに関心のある学生等
2月14日	新入職員地区別交流会(県中)	県中JAの新入職員
2月14日	農協監査士養成研修会②	31年度農協監査士試験 受験予定者
2月21日	農協監査士養成研修会③	31年度農協監査士試験 受験予定者
3月7日	農協監査士養成研修会④	31年度農協監査士試験 受験予定者
3月13日	JAグループ栃木合同就職説明会	JAに関心のある学生等
3月15日	農協監査士養成研修会⑤	31年度農協監査士試験 受験予定者

※受講申込は、J A 栃木教育センターまで。

(TEL : 028-616-8560 FAX : 028-616-8594 E-mail : kyouiku@tcchu-ja.or.jp)



消費者へ農業理解促進の一環として、下野新聞に毎月1回「ふお-you とちぎJAプラザ」を掲載しています。

ここで、アンケートを実施し、紙面に対する感想が寄せられていますので、一部ご紹介します。今後の事業取り組みの参考にして下さい。

### ～11月18日掲載 テーマ「JAうつのみやの菌床しいたけ」～

#### 【しいたけについて】

- ・しいたけが健康にいいことは知っていましたが、この記事を見てもっともっと食生活の中に取り入れることの大切さを知り、とてもよかったです。
- ・息子はしいたけが苦手だと言っていたのですが、いつの間にか食べられるようになっており喜んでいきます。是非JAうつのみや産のおいしいしいたけを食べてみたいです。
- ・生産者の柴田さんがたいせつにしいたけ作りをしている事が伝わってきました。そんな柴田さんが作っている肉厚なしいたけを一度食べてみたいと思いました。
- ・しいたけはよく食べていて4人の子供も大好きです。原木と菌床しいたけの違いを子供たちにも説明したいと思います。JAなすのの障害者支援も広がると良いと思いました。
- ・JAうつのみやの農林業祭に行ってしいたけの大鍋を食べとてもおいしかったです。

#### 【JAの取り組みについて】

- ・JAなすのの農福連携の記事に注目しています。障害者の自立支援と居場所づくりにつなげて、明るい希望を持っていける運動、今後とも根付かせ大きな輪になるよう、JAなすのに期待しております。
- ・農福連携すばらしいです。障害がある方を受け入れるのは大変かと思いますが、まじめな方々です。ちゃんと思いは伝わりますので障害のある方を働かせてほしいです。
- ・JAまつり行ってきましたよ。産直野菜をたっぷり買いました。JAまつり大好きです。
- ・真岡フレッシュ直売所、いつもお世話になっているところです。生産者の顔の見える安心安全、栃木県ならではの農産物がありとても助かっています。
- ・毎回読んでいて、栃木の農業もベテラン～若手とがんばっているんだなと思います。
- ・28歳ニラ農家、頑張っしてほしいです!!

## 理事会だより

平成31年1月11日(金)に第11回理事会が開催されました。

### (協議事項)

- (1) 栃木県JAバンク支援制度規程第8条に基づく積立金の平成31年度積立について  
平成31年度の積立金の取り扱いが承認されました。

### (報告事項)

- (1) 平成30年度上期監事監査指摘事項の回答について
- (2) 2019年度 中央会・連合会主要日程表(全国機関含む)について
- (3) 平成31年産主食用米の作付参考値について
- (4) 第60回郡市町対抗駅伝競走大会へのJAグループ栃木の対応について
- (5) 平成30年度農協職員資格認証試験の結果について
- (6) 平成30年度第3・四半期仮決算の概況について
- (7) JAバンク相談所「相談・苦情の受付対応実績(30年10月~12月)」について
- (8) 平成30年度第3四半期「JA栃木ヘルプライン」受付対応実績について
- (9) 下野新聞JAプラザふぉーyou読者アンケート結果について
- (10) とちぎテレビ番組「銀シャリのシャリのおとも」放送予定について
- (11) 関東・甲信地区JA組合長会議について(事務連絡)
- (12) JAの経営健全性等の確保にかかる取り組みについて(情勢報告)
- (13) その他

# 平成31年2月主要行事予定表

日	総務企画部	担い手サポートセンター	農業くらし推進部		経営指導部		電算企画運用部	電算開発部	全国監査機構 栃木県監査部
			農業ライン	くらしライン	経営ライン	教育ライン			
1 金	経営会議					監査士養成研修会①			しもつけしおのや期中監査Ⅲ
2 土									
3 日									
4 月		営農・経済担当者研修会(耕種総括)	需要に応じた生産推進キャラバン	元気な農業コンクール表彰式		東北新入職員地区別交流会	月次処理		しもつけしおのや期中監査Ⅲ
5 火								管理系システム検討会	
6 水		TACアグリビジネススクール④		第61回全国家の光大会		新任理事・監事フォロー研修会			
7 木		記帳代行面談支援(おやま)				第2回JAグループ合同のれんごう内部監査士試験			
8 金			国際農政研修会 JAグループ農政推進の集い						代表監事・常勤監事会議
9 土									
10 日									
11 月									
12 火	理事会	記帳代行面談支援(うつのみや) 集落営農法人組織交流会	興農連三役会議・定期総会	くらし活動推進・農業新聞・家の光の推進	経営者研修会		不動産担保評価システム設定	不動産担保評価システム設定	県教システム再構築案(プロトタイプ)
13 水			農業政策研修会	下野新聞140周年企画 若手農業者との対談					
14 木									下期全監事研修会
15 金	総務調整会議	JA営農農政担当部長会議	JA営農農政担当部長会議						
16 土									
17 日									
18 月									
19 火	第3回経営担当者会議					企画管理担当部長会議			
20 水						上野厚生連政審対策委員会幹事会			期中審査会
21 木		JA全国青年大会 担い手支援セミナー 営農指導実践全国大会							リスクアプローチ監査会計士打合せ
22 金									
23 土						決算税務研修会			
24 日									
25 月						内部監査担当者研修会			
26 火									県農政経済流通調査委員会の検討会
27 水									
28 木									期末監査

平成31年3月主要行事予定表

日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	農業者くらし推進部		経営指導部	電算企画運用部	電算開発部	全国監査機構 栃木県監査部
											農業ライン	くらしライン				
1	金	経営会議														
2	土															
3	日															
4	月															
5	火															
6	水													月次処理		
7	木	JJA全国大会														
8	金															
9	土															
10	日															
11	月															
12	火															
13	水															
14	木															
15	金															
16	土															
17	日															
18	月															
19	火															
20	水															
21	木															
22	金															
23	土															
24	日															
25	月															
26	火															
27	水															
28	木															
29	金															
30	土															
31	日															



# 第43回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール

## 作文の部 金賞受賞作品

### 「おじいちゃんのおこめ」

大田原市立大田原小学校 1年 蓮実 彩音 さん

わたしのおじいちゃんとおばあちゃんは、おこめをつくるしごとをしています。わたしはうまれてからずっと、おじいちゃんとおばあちゃんがつくっているおこめをまいにちたべています。おじいちゃんとおばあちゃんのつくるおこめは、ふわふわ、ほかほかで、ほんのりあまくて、とってもおいしいです。

おじいちゃんとおばあちゃんは、いつもあさはやくから、よるくらくなるまでおしごとをしています。あついひも、あめのひもたんぼでおしごとをして、すごいとおもいます。

まいとし六がつになると、わたしはおじいちゃんのたんぼで、たうえたいけんをさせてもらいます。たうえはさいしょはたのしいけれど、ずっとやっていると、てやあしがいたくなりまします。どろのなかはうまくあるけなくて、ころびそうになります。いっぽすすむのもたいへんです。おじいちゃんたちは、たんぼのなかでもじゆうにあるいて、すばやくたうえをしていて、かっこいいです。

たんぼのなかには、どじょうやおたまじゃくしがいます。たんぼにいきものがたくさんいることは、おいしいおこめをつくるのに、たいせつなことなんだとおじいちゃんがおしえてくれました。たうえたいけんのあとには、かまとまきでたいたごはんをたべます。かまでたいたごはんは、いつもより、もちもちしておいしいです。ごはんのあとには、こめこをつかって、おだんごづくりをします。おこめがこなになって、おだんごにへんしんするなんてしらなかったけれど、おばあちゃんがおしえてくれました。

わたしのおこめは、おじいちゃんとおばあちゃんたちがいっしょうけんめいつくっています。たくさんのおこめがかわってできています。これからも、ひとつぶものこさずたいせつにたべて、おじいちゃんたちのようにけんこうでいたいとおもいます。



JAグループ



耕そう、大地と地域の未来。

# 推進情報